

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) TRIALアイランドシティ店新築	階数	地上1F
建設地	福岡県福岡市東区香椎照葉5丁目2	構造	S造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	3,000 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,700 時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年12月 予定	評価の実施日	2017年5月8日
敷地面積	10,650 m ²	作成者	吉永 拓郎
建築面積	5,258 m ²	確認日	2017年5月10日
延床面積	5,193 m ²	確認者	伊東 正太郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 92 138 184 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.5

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.6

音環境	1.8
温熱環境	1.9
光・視環境	3.0
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2

機能性	3.2
耐用性	2.9
対応性	3.6

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 1.8

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性	2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.5

建物外皮の	3.2
自然エネ	3.0
設備システ	4.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.1

水資源	3.4
非再生材料の	2.8
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.5

地球温暖化	3.9
地域環境	3.5
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項	
総合	道路面からの圧迫感に配慮し、後退した位置へ建物を配置し、平屋の計画とした。また、周囲との景観の調和やまちなみへの潤いを生み出すために敷地周囲に緑地を配置した。
Q1 室内環境	・F☆☆☆☆建材を使用。 ・全館禁煙とし、施設内の空気質環境に配慮。
Q2 サービス性能	・階高にゆとりをもたせ、建物自由度をたかめた。 ・設備系統はメンテナンスを考慮した計画とした。
Q3 室外環境(敷地内)	・敷地内に緑地を設け、暑熱環境に配慮した。
LR1 エネルギー	屋根材に断熱性能のあるものを採用した。
LR2 資源・マテリアル	・断熱材はすべてノンフロン。
LR3 敷地外環境	・適切な数の駐車駐輪スペースを計画し、出入口付近での車両の軌跡検討を行い、周辺の交通負荷軽減に配慮した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される